

たしいない

議会だより

No.86

令和7年8月29日
(2025年)

もりた さやか
【題字】森田 紗耶加 さん

鴻ノ巣在住の
五十嵐さんファミリー
左から

梨希(りの)さん 3歳

咲(えみ)さん 1年生

彩希(さき)さん 3歳



市民と議会の意見交換会	2～3ページ
一般質問(7人)	4～10ページ
委員会審査	11ページ
委員会審査・議決結果	12ページ
閉会中所管事務調査報告	13ページ
委員会視察報告・会派視察報告	14ページ
政務活動費収支結果報告・議員表彰	15ページ

胎内市議会

Instagram フェイスブック

行政情報発信
アプリ マチイロ

ホームページ





5月25日、市役所本庁舎において、3会場で午前と午後の部に分けて、
延べ29人に参加いただきました。
意見交換会の詳細は専用コードからもご覧いただけます。



防災について

災害避難場所には、避難者の寝泊まりに
対応できる備品はどれくらいあるのでしょうか？

令和3年に各戸に配布された防災ガイドブックの
裏表紙には、収容人数1人あたり4平方メートル
計算で7,684人とあります。
県施設3,639人と合わせると合計11,323人と
なりますが、これは全人口を賄う数としては
足りていないのが現状ですが、
今後見直し等を行っていくと考えます。



防災について

能登半島地震の際、ふれすぽ胎内の開錠が
遅かったと聞きました。
これに対する対応はどうなっていますか？

今は各避難所にキーボックスが設置され、
区長や防災士など複数の方が対応できるよう
になっています。



生涯学習施設について

情報が不足しています。市民が利用しやすいよう、
のれんす号以外の交通手段や、統合中学校建設の
優先順位なども含めて、地の利を考慮した
場所選定をお願いします。

候補地については、
厳しいご意見をいただいていることは認識しており、
市議会として、生涯学習施設について、
多岐にわたる議論を今後交わしていきます。



生涯学習施設について

候補地とされている嘉平山は
見学することはできますか？

市有地である以上勝手に立ち入ることは
できませんが、例えばパブリックコメントに
「現地が見たい」との意見が出れば、
ひょっとしたら現地視察ツアーなど
開催される可能性もあります。



参加者の声！

- ▶このような活動をもっと周知して、色んな方々に参加して
頂きたい。
- ▶熱い意見が出されて、参加して良かったです。フェイスブック等、
細かくチェックしている方もおりだということに感動しました。

- ▶議員の皆さんがきさくで丁寧で、とても話しやすかったです。
今回のメンバーがとても良かったです。とても充実しました。
- ▶市議会議員の皆様と地域の話し合いの回数を
増やして欲しい。

参加者の声!

▶参加者がもう少し地域に呼びかけて頂き、メンバーがいつも参加されている方が多いのかと感じました。また議題からそれてしまい、参加者も意識して論点を持つ事が必要かと思います。

▶参加できてよかったですが、ついていけない内容もありました。
▶せっかくの機会なのに参加者少なくて残念でした。テーマの細目もあげた方が話しやすいのではと思いました。



子供の遊び場について

市内には大きい遊び場がありません。樽ヶ橋遊園は有料なので、市外へ連れて行っています。



令和11年の供用開始を目指して計画している生涯学習施設には、屋内と屋外に遊び場を設置する予定です。



観光と集客について

現状では不透明な点が多いと感じます。星まつりのような成功事例はありますが、それ以外のイベントや日常的な集客が不足しているのではないのでしょうか。



胎内市観光振興ビジョンでは観光客数130万人を目標としていますが、集客を強化していく必要があると考えています。



介護について

介護報酬が減らされ、ヘルパー事業所の運営が難しいと報道されている。市の実情はどうなっていますか？



市の訪問介護は社会福祉協議会と中条愛広苑で実施しています。ヘルパーの補充に困っていますが、訪問介護事業は継続していける状態であると聞いています。



市の情報発信について

最近、大学や企業で外国の方が増えてきていますが、その様子がよく分かりません。そういった情報はどのようになっているのか教えてほしいです。



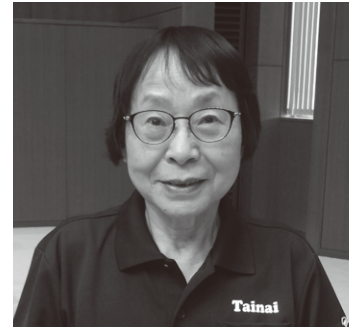
確認した時点では360人ほどで、その大半が技術習得者と学生とのことです。



人工透析患者の実態について



質問・答弁の内容、文体は本人の草稿によるものです。各議員の一般質問の様子をユーチューブで見ることができます。専用コードからアクセスしてください。



羽田野 孝子 議員

議員 市外で人工透析を週3回受けているが、市内で受けられれば助かるかと聞いた。人工透析患者の実態は。

市長 令和6年度の人工透析患者は67人である。医療機関の市町村別受診人数は、村上市37人、新発田市25人、聖籠町5人となっている。

議員 市内で人工透析が受けられないか。今後の見通しは。

市長 現時点で候補となるのは中条中央病院に限られるが、専用の機器に加え、大量かつ良質な水を作る設備の確保と専門の医師や臨床工学技士の常勤体制が必要なことから、極めて

て難しいとの回答を得ている。

議員 非常事態が発生したときはどのような対応になるか。

健康づくり課長 災害時には新潟県が主導して、※災害透析リエゾンを立ち上げ、透析医療機関の確保をこの組織で行うことになっている。

議員 令和6年度新潟県人工透析実施状況調査では30市町村の低い方から5番目で成績がいい。理由は。

健康づくり課長 管理栄養士と保健師のきめ細やかな保健指導等が新規患者の減少に寄与していると考ええる。



病院の送迎車に乗る羽田さん

介護保険サービスの現状について

議員 日本共産党が実施したアンケートで、デイサービス等を市外で受けている市民の実態があり、将来市内で円滑にサービスを受けられるか心配との声が寄せられた。介護保険の現状は。

市長 介護保険基準額は6千473円で、県内30市町村の高い方から9番目である。令和7年3月の在宅サービス利用者は906人で入居入所サービス利用者は600人。要介護3以上の一人当たりの給付月額は在宅が7万2千700円で、入居入所は28万7千円である。

議員 在宅介護サービスの市内外の利用状況は。

市長 ショートステイ利用者148人の内市外が28人、デイ

サービス利用者171人の内市外が43人である。



在宅介護の木ノ瀬さん夫妻

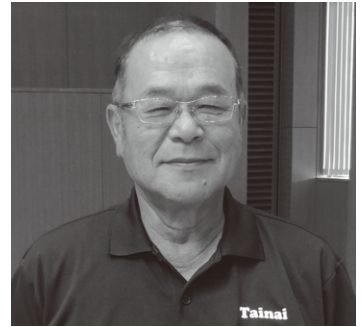
※災害透析リエゾン

災害時に透析患者を適切に支援するための連携役（コーディネーター）。

【その他の質問】

保健師採用について

胎内地区観光の活性化と環境整備について



坂上 隆夫 議員

議員 ロイヤル胎内パークホテルで使用する食材として地域と連携した形で提供できないか。

市長 現在米は山間地の沢水を用水として、江産、坂井産のものを使用しており、野菜については、全体の10%程度を黒川地区の直売所「やまぼうし」から仕入れている。今後の方針として、米は継続して取引し、野菜と肉については地場産の取扱いに強みのあるJAと連携し、さらにその使用の拡大を図っていききたい。

議員 ホテルから河原に下りる階段があるが河原を整備して水遊びや噴水を鑑賞できるなど多目的の広場にする考えは。

市長 昨年度グランピング施設からつながる胎内川の川辺に、水に親しみ、くつろげるスペースを造成することについて補助金を活用できないか県に打診をしたが、少なくとも現時点では補助金を活用しての事業が行えないとのことであった。しかしながら、当該場所に憩いの場を創出する考えは肯定的に捉えていききたい。



ロイヤル胎内パークホテル

こども家庭センターについて

議員 今年度からこども家庭センターを開設したが、従来の支援内容からどのように変わったのか。また、新たな取組、充実させた項目はあるのか。

市長 新たな取組としては、市の母子保健事業や地域での子育てに協力をしていただく子育てサポーターの育成や育児・家事に不安を抱える世帯を訪問し、相談や家事、育児支援を行う子育て世帯訪問支援事業を今年度中に実施予定である。さらに、産後ケア事業において訪問型のサービス形態を加えることや親子の絆づくり支援事業において、土曜、日曜の実施を含め、実施回数を増やすような取組を今年度から実施している。引き続き地域

全体で子育てを支援していく風土の醸成を図っていききたい。

議員 ほっとHOT・中条ファミリーサポートセンターには、こども用のトイレしかないが、こども用のトイレの脇に大人用のトイレの設置を望む声があるが設置の考えは。

市長 施設の構造上、支障がないか、検討事項として、望ましい方向づけを行っていききたい。

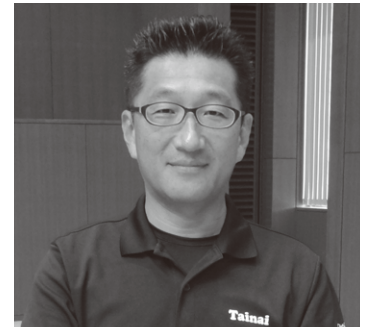


こども用トイレ

生涯学習施設整備について



質問・答弁の内容、文体は本人の草稿によるものです。各議員の一般質問の様子をYouTubeで見ることができます。専用コードからアクセスしてください。



筧 智也 議員

議員 市民に対して情報発信が足りていない状況でパブリックコメントを募集したが、市報などで簡略化した資料を発信するなどすべきではなかったか。

市長 これまでの経緯や議論の結果を踏まえて、案ではあるが市民に示すという、その前提が足りていなかった。先へ進めるにあたり、しっかりと情報発信していく。また、市民に対する説明会も開催していく。

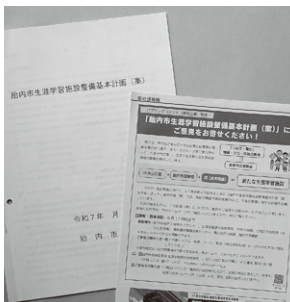
議員 プロジェクトチーム発足から7年半経つが、時間がかかり過ぎと感じる。丁寧な

作業は必要であり拙速になつてはいけませんが、時間軸や内容を集中するなど、スピード感や目標が必要だったのではないか。

市長 7年間は普通に考えて長すぎるし反省している。意見やコンセプトの明確化、そしてできるだけスピーディーに進めることの両立は難しいがかなえていきたい。

議員 60件近いパブリックコメントは市民の声と捉えられる。建設候補地を含めた再検討は行うのか。

市長 関沢地内の嘉平山は決定されたものではなく有力候補地であり、変更はあり得る。



市報でのパブリックコメント募集記事

胎内リゾートの活用について

議員 市民からも胎内スキー場のグリーンシーズンを活用すべきではないかとの声が聞かれる。降雪頼みではない新しい胎内リゾートに向け、小雪シーズンでも赤字にならない対応を考えるべきと思うが見解は。

市長 活用方法等を十分検討しつつ、スキー場運営の安定化と併せて収支が整えられる道筋が立てられるようであれば進めたいと考える。

議員 活用に向け整備するとした場合、備品や設備など辺地対策事業債活用の対象となるか。

市長 観光またはレクリエーション施設改修事業に該当し、建設事業と一体として整備され、かつ固定式の備品20万円以上が対象という制度設計で



スキー場ロッジ



国営越後丘陵公園のグラスソリ乗り場

ある。

議員 スキー場ロッジの冬期以外の活用時、空調設備の老朽化が課題とのことだが、辺地対策事業債を活用できないか。

商工観光課長 空調設備の更新は、辺地対策事業債の対象となる。

子宮頸がん撲滅に向けた取り組みについて



渡辺 栄六 議員

議員 今年度、定期接種に該当する小学校6年生から高校1年生が公費接種の対象となるが、期限を迎える未接種者への個別の通知を夏休み前までに周知すべきでないか。



市長 現在高校1年生に相当する年代の方が来年3月末をもって定期接種の期限を迎えることから、7月頃に個別の通

知を送付し、接種勧奨をしていく。

議員 男性もワクチン接種することで自身のウイルス感染による疾病を予防でき、パートナーへの感染防止など接種の意義は高いといえる。男性がワクチン接種する際、費用の一部でも市で助成できないか。

市長 現在、厚生労働省の審議会において男性に対するワクチンの定期接種化が検討されているので国の動向を注視していきたい。

行政窓口における軟骨伝導イヤホンの導入について

議員 耳の入り口付近にある軟骨を振動させて音を伝える仕組みが世界で初めて発見され、軟骨伝導イヤホンの活用



軟骨伝導イヤホン

が各自治体で広まっている。耳が聞こえにくい高齢者の方などコミュニケーションがよりスムーズに取れるよう市役所窓口などに軟骨伝導イヤホンを設置できないか。

市長 耳が聞こえにくい方と職員との円滑なコミュニケーションを図るうえでの有効な手段となり得ると思うので福祉介護課に試行的に導入をし、その効果を確認した後、各窓口に設置することについて検討する。

「朝の小1の壁」解消について

議員 共働き世帯やひとり親世帯において、児童の登校時間よりも早く保護者が出勤する家庭では、朝の時間帯の子どもの居場所に関する悩みも明らかになってきている。本市として朝の小1の壁への対応についてどのように取り組んでいくのか。

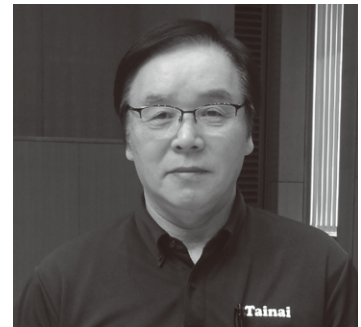
教育長 いわゆる朝の小1の壁に対する保護者の要望やニーズの把握は届いていないが、今後も保護者の皆さんの要望等に耳を傾け、必要に応じて検討していく。



嘉平山利用と生涯学習施設について



質問・答弁の内容、文体は本人の草稿によるものです。各議員の一般質問の様子をYouTubeで見ることができます。専用コードからアクセスしてください。



丸山 孝博 議員

議員 嘉平山の土地については、平成16年に所有していた民間会社が倒産したことから放置され、その後、この土地を「他の業者による乱開発が噂される」という程度のことです、35筆、約13.5ヘクタールを借金して旧中条町が約4億5千万円で買い取ったものである。当時指摘した通り、20年以上たっても塩漬け状態なので、このたび生涯学習施設の建設有力候補地になったが、これまでのこの土地に対する対応について伺う。

市長 ごく数年の間に民間の方からあくまで漠然とした構



胎内市図書館

想のような話を数件聞いた以外にない。

議員 太陽光パネルを設置するには最適地、有力候補地と思うが、そのための誘致や民間からの話はなかったのか。

市長 それは否定的にとらえている。空いている土地があるから太陽光という、そういう時代背景にはないのではないか。

建設有力候補地の変更はあり得るか

議員 建設有力候補地の変更を求める声が多く聞かれる。市長は、決定していないとし

ているがそうであれば変更もあり得ると理解してよいのか。

市長 今後多様な意見を望ましい方向へ集約すべく、結果的に優先候補地が変わってくることは当然ある。

整備計画案について

議員 6月15日付の市報に、「各地域住民の生活圏に対応した身近な施設は維持する方向です」とあるが、これはいつからこんな基本方針になったのか。

市長 伝えておけば安心していただけるので、市報でそれに触れた。中条地区公民館、図書館は廃止するのではなくて、どこかの時点でリニューアルをすることもあり得る。

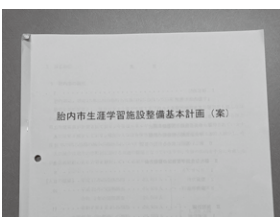
議員 5月の市報に整備計画案に対するパブリックコメントがある。そこには「中央公民館＋胎内市図書館＋α（交流機

能）＝新たな生涯学習施設」とあり、市民は図書館も中央公民館もなくなると理解すると思うがどうか。

市長 そのような記述が誤解を生みやすかったという点は反省材料として捉えている。

議員 既存の図書館と中央公民館は存続するのであれば、最初から整備計画案に入れておけばよかった。だから再説明、再パブリックコメント、再議論は必要だ。

市長 必要であればパブリックコメントをさらに行うこともやぶさかではない。しっかりと反省も、足りなかった部分も含め、市民に丁寧に説明を尽くす。



生涯学習施設
整備基本計画案

敬老事業の在り方について



渡辺 宏行 議員

議員 敬老会の開催を楽しみにしている高齢者が多くいる中で、今年度から敬老会の廃止を決めた理由は。

市長 かつては敬老会の参加率が、2割程度あったが年々減少し、令和6年度は対象者全体の1割程度にとどまっている。このような状況を鑑み、より多くの高齢者に感謝と長寿の祝意を示すことができる方法として、お祝いクーポン券と記念品の贈呈に移行した。

議員 今年度から敬老会事業を廃止し、お祝いクーポン券の支給に移行したが、この事

業を長寿顕彰条例に組み入れ、予算も含め一本化の考えは。

市長 記念品やお祝いクーポン券の配付といった、新たな事業を、長寿顕彰条例に組み入れることは視野に入れている。一本化したほうが分かりやすく、事業運営もしやすくなるようであれば検討していきたい。予算については、長寿顕彰に関するものも含め、「敬老事業」として既に計上している。



敬老会

自治会活動応援型補助金交付事業について

議員 合併振興基金活用事業に、新たに自治会活動応援型の補助金交付事業を創設した経緯は。

市長 この補助制度は、人口減少、少子高齢化等の進展により、地域コミュニティを補完する必要があるとの視点を持ちながら、自由度が高く、地域の負担感が少ない制度を構築する意図で創設した。

議員 補助金を基金として積み立てることは、会計年度独立の原則に反していると思うが、問題はないのか。

市長 この補助金については、いったん交付されたものは基本的に各町内、集落の歳入となっており、それが適正に使われ

いる限り自治体の公金そのものではない。

議員 この事業の対象には、生活保護世帯に対する自治会費の減免も経費の対象になっているが、個人情報保護の関係からどのように対応するのか。

市長 本人の同意を得て自治会から確認を求められるケースであれば対応する。一方で自治会の取り組みを知らないため申出がなされず、減免を受けられないことも考えられるため、担当ケースワーカーや民生委員を通じて、当該世帯にその情報を伝えていくことを検討していく。

令和7年度 胎内市
合併振興基金活用事業補助金
(自治会活動応援型) 募集要項



合併振興基金
活用事業補助金

【その他の質問】
地域みらい留学制度について

農業経営安定化対策について



質問・答弁の内容、文体は本人の草稿によるものです。各議員の一般質問の様子をYouTubeで見ることができます。専用コードからアクセスしてください。



小野 徳重 議員

議員 当市の農家で負債が資産を上回り、農業を続けていくことができない農家はあるのか。農業経営を持続できないと判断される農家に行政として打つ手はあるのか。

市長 農業所得がマイナスで経営が厳しい状況にある農家が一定数あることは認識している。離農される農家については、理由や意向を聞きながら農業委員会等を通じて農地の売却や賃貸等による利用を提案しながら支援していく。

議員 農業経営を圧迫しているのは高価な農機具の購入費

であり償却資産である。市・農協が出資して農業機械公社を設置して農機具を購入し適正な対価で農家に貸し出ししてはどうか。

市長 農家の負担軽減に資する方法の一つではあるが、利用時期の集中が憂慮され、利用希望者が適期に農作業を行うとなると、台数も相当数必要になることから、現実的には難しい。



ほ場整備の現状と今後の計画について

議員 当市の全水田面積のうち、ほ場整備可能な面積は何割程度なのか。またその中で整備されていない未整備地は何割程度なのか。

市長 市内の全水田面積約3千500ヘクタールのうち、ほ場整備された水田の比率は約75%であることから2割強がほ場整備を考へ得る対象面積となる。

議員 未整備地は地区特有の様々な障害があつて進まないと推測するが、市として農業の効率化を図る観点から積極的に促進していく考えはあるか。

市長 地域における気運の醸成が不十分であることなどの理由から実施に至らないことが考えられる。市が果たすべき役割がある場合には、勉強会

や説明会を実施して土地改良区や農協と連携を図り事業の推進に可能な限り努める。



ほ場整備(平木田柳原地内)

認知症の早期発見と在宅介護支援について

議員 認知症早期発見のための施策はとられているのか。

市長 認知症地域支援推進委員3名を配置し、黒川病院に設置されている認知症疾患医療センターでの速やかな鑑別診断につなげている。

【その他の質問】

透水性舗装の推進について

総務文教常任委員会

職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について

地方公務員の育児休業法等の改正に伴い、仕事と育児の両立支援を二層進めるべく、部分休業の拡充等について、所要の改正を行うもの。

質問 具体的にどのようなに拡充されたか。

答弁 取得のパターンが複数となる。正規勤務時間のどの時間帯でも取得可能となるほか、二年間で勤務時間の10日間に相当する時間の範囲内で自由に取得可能となる。



市立中学校統合準備委員会

条例について

「胎内市立中学校の統合に関する方針」に基づき、市内4中学校の統合を円滑に進めるための、検討及び調整を図る附属機関の設置根拠と目的のほか、会議などの運営の基本的事項について規定するもの。

質問 委員会組織にあたり、学識経験者から学校関係者、公募もあるが比率はどのように考えているか。

答弁 小中学校の校長や区長会、中学校の学校運営協議会から選出。ほかPTAや保護者会など、各地区バランスよく選出したい。公募は若干名を考えている。

付託された他7件についても可決すべきと決定した。

厚生環境常任委員会

国民健康保険事業特別会計

補正予算

歳入歳出予算の総額にそれぞれ428万5千円を減額し、その総額を29億3千601万5千円としたく諮るもの。第1款総務費において人事異動に伴う減額となり、給料、職員手当及び共済費のそれぞれを減額。また、新たに住居手当を計上。歳入では、第5款繰入金で職員給与等繰入金について、第1款総務費の給与等に関連するもので繰入金を減額。

質問 職員の人事異動による減額の内容は。

答弁 給与については6人分、当初予算時は異動した50代と40代の職員2人と扶養家族をそれぞれ計上していたが、今回異動してきた2人は40代と20代の職員で互いに扶養家族なしとなったた

め減額した。また、今回異動してきた職員の1人は住居手当が必要な職員であり予算を計上。

質問 人件費は一般財源ではなく特定財源となっているが、特定財源というのは国保だから県の運営という考え方が。

答弁 給料、実給与については国保税から負担するものではなく、一般財源で負担することが望ましいとなっており、人件費は一般会計から繰入れるという形をとっている。特定財源としてきている訳ではない。

付託された他1件も可決すべきと決定した。

常任委員会審査

まちづくり常任委員会

水道法施行条例の一部を改正する条例

水道法等の改正により、布設工事監督者及び水道技術管理者の資格要件が緩和されたことに伴い、関連する規定を改めるもの。

質問 水道法の改正により要件が随分と緩和されているが、その理由は。

答弁 団塊世代等の退職等による人員不足によるものである。経験年数等の期間が半分程になった。

質問 改正による当市のメリットは。

答弁 布設工事監督者と水道技術管理者は必ず置く必要があるが、その育成に係る年限が短くなる。今後のメリットはあると思う。

水道法施行条例の一部を改正する条例

近年、スキー場来場者が購入す



胎内スキー場

るリフト券が1日券から、4時間券へ移行していることから、施設の経営安定化を図るため、購入割合が増えている4時間券の金額を500円引き上げるもの。

質問 今回の値上げ理由が、4時間券の購入者が増えていることであるが、500円値上げによりどの程度、収益が増えるの見込んでいるか。

答弁 1日券の購入者の約10%が4時間券に移行するものと想定している。560万円程度の増額を見込んでいる。

令和7年 第2回定例会議決結果

全会一致で可決(同意)された議案

令和6年度補正予算	条例の一部改正
一般会計補正予算(第15号)【専決】	- 税条例の一部を改正する条例【専決】 - 国民健康保険税条例の一部を改正する条例【専決】 - 職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例 - 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 - 市立学校施設利用条例の一部を改正する条例 - 水道法施行条例の一部を改正する条例 - 索道条例の一部を改正する条例 - 市議会議員及び胎内市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例
令和7年度補正予算	条例の制定
- 一般会計補正予算(第1号) - 一般会計補正予算(第2号) - 国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号) - 介護保険事業特別会計補正予算(第1号) - 地域産業振興事業特別会計補正予算(第1号) - 公共下水道事業会計補正予算(第1号) - 農業集落排水事業会計補正予算(第1号) - 水道事業会計補正予算(第1号) - 簡易水道事業会計補正予算(第1号)	市立中学校統合準備委員会条例
その他	人事案件
- 工事請負契約の締結について - 動産の取得について(4件)	人権擁護委員候補者の推薦について(5件)
請願	
インターネット上の人権侵害解消と被害者救済についての意見書の提出について	
議員提出議案	
インターネット上の人権侵害解消と被害者救済についての意見書 【提出者:坂上清一議員】	

※上記議案は全会一致で可決されたため、議決賛否表を省略。

総務文教常任委員会

5月12日に気象防災アドバイザーの役割、生涯学習施設建設候補地、学校給食センターの現状の3点について調査した。

気象防災アドバイザーの役割

要と感じた。

本年4月より赴任された気象防災アドバイザーより、気象情報の読み解き方や、地形特性を踏まえた情報の活用について等の説明を受け、気象情報の読解力や誤差の見極めが、避難指示等の発令に影響を与えることが理解できた。

学校給食センターの現状

一日に約2千食、市内9小中学校全てに配送されている。調理器具の洗浄や各種作業場の清掃など、丁寧な作業が確認された。給食に携わるすべての職員に敬意を表する。

生涯学習施設建設候補地視察

候補地は、13ヘクタール超えの広大な土地であり、入口となる閑沢地内市道の新栄町閑沢線から候補地へ向かうと、地図で見るとりはるかに山に入る感覚が強く、高台に位置しているような感じを受けた。開けてはいるが高低差があるため、この場所に建設するとなれば、整地や周辺環境など、市民が利用しやすいよう整備する必要がある。野生動物対策も必



生涯学習施設建設候補地(嘉平山)

まちづくり常任委員会

5月21日に3つの施設を視察した。

ロイヤル胎内パークホテルのグランピング施設

テントの名前は「ソラ」と「モリ」であり、その名をイメージできるような工夫がされていた。「ソラ」には夜空を楽しむ望遠鏡が、「モリ」には茶色を基調とした部屋に観葉植物が配置されている。焚火やバーベキューができないのは物足りないがあるが、料金は、大人一人あたり2万7千500円からで、手ぶらでキャンプができ、専用サウナがあるのは魅力である。

胎内高原ハウス第一、第二工場

第一工場では、殺菌・冷却・充填に不具合が、第二工場ではブロー生成機が故障しているため、本来の生産能力を発揮できていない。人手不足もあり新規の受注に水をさしている。近年の防災意識の高まりで、保存水の引き合い

が多いと聞く。設備と人材の課題を早急に対応されたい。

旧活性化センター

外観はまだ見えそうに見えたが、室内に入ると痛みは激しく、すぐに使える状態ではなかった。観光エリアに位置し、景観の良い建物であっただけに残念に感じた。遊休施設の維持管理も課題のひとつであると感じた。



ロイヤル胎内パークホテルグランピング施設

議会運営委員会

◇視察日／4月21日

◇視察先／新潟県燕市

【議会運営のデジタル化について】

資料準備の煩雑、持ち運びの負担、紙での議事進行による弊害、大量の資料整理が困難などの課題から、平成31年にタブレットに移行している。また、会議システム等アプリを導入して、ペーパーレス会議や会議資料の共有などに活用している。

タブレットの導入に伴い、人件費等の削減が図られているほか、議会運営の効率化や議員活動の活性化、スケジュール管理などがメリットとして挙げられている。

◇視察日／4月22日

◇視察先／長野県宮田村

【議会改革とむらびと会議など、

広報活動について】

平成24年に議会基本条例の調査研究を開始し、大学の支援も得ながら、住民、議会、行政の三者協

働で、「宮田村むらづくり基本条例」の施行に至った。

条例の具現化の例として、議会懇談会や、議会なんでも相談室、むらびと会議などである。

村民参加の懇談会の参加率向上にはかなり苦勞されており、日々改善が図られ村民を巻き込むまちづくりの取組みは今後大いに参考としたい。



宮田村役場にて研修会

緑風会

◇視察日／5月28日

◇視察先／熊本県菊池市

【生涯学習センター KiCROSS】

図書館と公民館が一体となった施設であり、「学び・交流・連携」の拠点として平成29年に開設。総事業費は22億900万円。直営で運営している。1階の図書館には授乳室やベビーベット等のスペースも設けられている。インターネット席、対面朗読室、学習室等幅広いニーズに対応できるようになっている。2階が公民館であり、研修室、工作室、視聴覚室等様々な機能を有している。平成25年に計画され、翌

年より「菊池の図書館を考える会」との意見交換を毎月行い、市民の声を十分に取り入れている。

◇視察日／5月29日

◇視察先／福岡県那珂川市

【五ヶ山クロス】

アウトドア・アクティビティの拠点として令和元年にオープンし、



生涯学習センターKiCROSS

設計を担当した(株)モンベル社が指定管理で運営している。常設のテント以外にも持参や貸し出しも可能であり、専用のスペースが設けられている。愛犬と一緒に泊まれるスペースもある。ほとんど雪が降らないため年間を通じて利用でき、令和6年度の来場者数は1万6千517人である。背振山系せふりさんの雄大な自然の中でキャンプを楽しむことができ、憩いの場としての重要な役割を果たしている。

令和6年度 政務活動費収支結果報告

令和6年4月～令和7年3月

◆議員別政務活動費収支結果

科 目	森本 将司 (政和会)	増子 達也 (緑風会)	寛 智也 (緑風会)	坂上 隆夫 (政和会)	羽田野 孝子 (日本共産党胎内市議員)	渡辺 秀敏 (緑風会)	坂上 清一 (緑風会)
収 入	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000
補助金内支出	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000
返還金	17,820						20,945
支出調査研究費	30,180	49,500	203,975	65,231	66,015	49,153	27,055
調査研究費	30,180				31,200		27,055
研修費						40,680	
広報費		49,500	203,975	65,231			
広聴費							
要望・陳情活動費							
会議費							
資料作成費							
資料購入費					34,815	8,473	
人件費							
事務所費							

(単位:円)

科 目	小野 徳重 (政和会)	渡辺 栄六 (公明党)	天木 義人 (政和会)	蒲田 智 (緑風会)	渡辺 宏行 (緑風会)	丸山 孝博 (日本共産党胎内市議員)	八幡 元弘 (緑風会)
収 入	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000
補助金内支出	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000
返還金					2,310		
支出調査研究費	50,473	50,490	57,600	54,941	45,690	48,000	57,600
調査研究費	50,473	33,660		54,941	45,690		
研修費							
広報費		8,250					
広聴費							
要望・陳情活動費							
会議費							
資料作成費		8,580					
資料購入費			57,600			48,000	57,600
人件費							
事務所費							

(単位:円)

◆会派別政務活動費収支結果

科 目	緑風会	政和会	日本共産党 胎内市議員団	公明党
収 入	504,000	288,000	144,000	72,000
補助金内支出	504,000	288,000	144,000	72,000
返還金		13,486		
支出調査研究費	506,485	274,514	144,188	72,149
調査研究費	492,229	274,514		68,629
研修費				
広報費			142,178	
広聴費			2,010	
要望・陳情活動費				
会議費				
資料作成費				3,520
資料購入費	14,256			
人件費				
事務所費				

会 員 名	会 長	薄田 智	天木 義人	丸山孝博(兼計)	渡辺栄六(兼計)
副会長	渡辺 秀敏				
幹事長	寛 智也	森本 将司			
会 計	増子 達也	坂上 隆夫			
会 員	渡辺 宏行	小野 徳重	羽田野 孝子		
会 員	坂上 清一				
会 員	八幡 元弘				

(単位:円)

議員表彰

市議会議員として、永年市政の振興に努められた功績により、全国市議会議長会及び北信越市議会議長会から表彰された方々を紹介します。

〈市議会議員在職25年以上〉

渡辺 宏行 氏

〈市議会議員在職10年以上〉

小野 徳重 氏 / 坂上 清一 氏

渡辺 秀敏 氏 / 八幡 元弘 氏

森本 将司 氏

〈正副議長4年以上〉

小野 徳重 氏

※在職期間は、表彰規定により合併前の
町村議員在職期間を1/2として換算しています。



写真左から、渡辺宏行議員、小野徳重議員、坂上清一議員、渡辺秀敏議員、八幡元弘議員、森本将司議員

補欠選挙に無投票で**当選**された 議員の皆さんを紹介します



さとう たけし
佐藤 武志 (74歳) **3期**
(つつじが丘)
市民と共に歩み、子育て支援・教育・公共交通の充実で魅力ある心地よい街づくりを目指します。



わたなべ まさしげ
渡辺 雅茂 (58歳) **1期**
(黒川)
豊かな自然を守り活かし、未来を拓く子どもたちのために新しい学びと子育て支援を充実させます。



ひらい たかし
平井 孝 (46歳) **1期**
(築地)
子どもや孫達が帰って来なくなる胎内市へ。もったいないを活かし、スピード感をもって取り組みます。

※第3回定例会については、日程が決まり次第ホームページに掲載いたします。



築地小学校 6年
森田 紗耶加 さんの作品です。

私が頑張っていることは、水泳です。目標はクロール、背泳ぎ、平泳ぎ、バタフライの四泳法を泳げるようになることです。今は平泳ぎを習っています。小学校を卒業するときには、バタフライも泳げるようになります。

スイミングでは、別の小学校の友達もできて、毎週通うのがとても楽しいです。

これからも目標を達成するために、休まずに、楽しく通いたいです。





なまてらんでにゃん

さいんすな

No.4 By IKE

サインはしませんけど、

この仕事細かくてやりたくないんですよー

は？

サインはしませんけど、

この仕事細かくてやりたくないんですよー

はい

サインはしませんけど、

この仕事細かくてやりたくないんですよー

はい

サインはしませんけど、

この仕事細かくてやりたくないんですよー

はい

意味 「さいんすな」は、方言で「そんなことしないで」という意味。

市内全域で使用

表紙の写真【五十嵐さんファミリー】

「胎内市の未来を担う子どもたち」

将来の夢は…

左から

梨希(りの)さん3歳
『アイドル』

咲(えみ)さん1年生
『お菓子屋さん』

彩希(さき)さん3歳
『ディズニーのプリンセス』



編集後記

5月に市民と議会の意見交換会が開催され、率直な意見が交わされました。議会に関心を寄せていただければ皆さんの意見が反映された議会になります。今回、手に取ってもらえる議会だよりとなるよう、写真等工夫しました。

これから、皆さんの意見をどんどんお寄せください。お待ちしております。

(羽田野孝子記)



本会議をライブ中継で 配信中です！

本会議の様子をユーチューブで生配信しています。詳しくは、専用コード又は市ホームページ「市議会」をご覧ください。過去の映像もご覧いただけます。

本会議の様子は、本庁舎1階ロビー及び産業文化会館(ロビー)でも視聴できます。

配信は
こちら



※本会議を傍聴する場合は
本会議当日に本庁舎5階
にお越しください。